

あなたと宇宙を近くする。

SPACE TOWN 南種子

9月12日は
宇宙の日です。
南種子町は、
宇宙のまちとして

SPACE TOWN 南種子
を宣言します。

鉄砲伝来の地としてその歴史を刻んできた
種子島。種子島宇宙センターが立地する
この南種子町は、新しいものを受け入れ、
育み、広げていく力を持っています。
そしてこれからは、宇宙に触れ、学び、共創
する場として進化を続けます。

共創する。

宇宙観光や宇宙産業の拠点として、新たなパートナーを
募集し、共に未来を創造します。南種子町に魅力を感じた
人々が、移住しやすいようサポートを行い、共に新しい町
のかたちを築いていきます。

学ぶ。

宇宙留学生のとりくみ、宇宙学校プロジェクトをはじめ
これからの時代を生き抜くための学びの場が、ここにはあります。
宇宙知識の学びはもちろん、未知への探究心や宇宙規模の視野
を持つことの大切さを学びます。
さらに、町としても宇宙のまち奨学金を通じて学びを応援します。

触れる。

種子島宇宙センター、種子島宇宙芸術祭など宇宙技術
や宇宙芸術に直接触れる機会を作ります。街中に散り
ばめられた宇宙エッセンスを発信し、訪れる人々が宇宙
に触れる町として観光を強化します。



minamitanetane town

種子島宇宙センター

種子島宇宙センターは、総面積約970万平方メートルにもおよぶ日
本最大のロケット発射場です。種子島東南端の海岸線に面しており、
世界一美しいロケット発射場といわれています。宇宙センター内にある
宇宙科学技術館は、日本で初めての本格的な宇宙開発の展示館
で、宇宙開発の未来と人類への寄与、ロケットの仕組みなどが展示説
明され、無料で公開されています。周囲には整備された広場やロケッ
トの実物大の模型も設置され、四季を通じ賑わっています。

広田遺跡ミュージアム

国史跡広田遺跡のガイダンス施設で、国重要文化財「土器・土
器」の展示も行っています。広田遺跡は、弥生時代の集落跡から
7世紀にかけての集落跡。墓地には身体中を銅のブロンズで
装った人々が埋葬されていました。館内では、その古代のブロンズ
の製作体験ができます。

千座の岩屋

種子島の東海岸には、太平洋の荒波に洗われてできた海蝕岩が
見られます。中でも、波に侵食された奇岩の広がる浜田海岸一帯に
ある「千座の岩屋」は、種子島最大の海蝕洞窟で、中には千人が座
れるほどの広さがあることからその名がついたと言われています。干
潮時の前後2時間程度のみ内部に入ることができます。荒波に削ら
れた洞内と併合に広がる岩礁群、青い海の取り合わせが幻想的な景
観を創り出しています。

門倉岬（鉄砲伝来の地）

1543年（天文12年）、鉄砲を伝えたポルトガル人の乗っ
た異国船が漂着したことを伝える鉄砲伝来碑や展望台、
神社があり、種子島の最南端に位置し、屋久島や美しい
海岸線が望めます。

たねがしま赤米館

遙か昔に南方よりこの地に伝わった赤米の資料館。赤
米にまつわる民俗行事や地域の稲作などについて紹介し
ています。映像シアターでは、南種子町の見所や芸能、行
事などを見ることができる「南種子町旅観紀行」を放映し
ています。また、館内で赤米や民具を販売しています。

